

# 冒険遊び場づくり 国際フォーラム 2023 ～ドイツ・日本～



## プレーカーが生み出す 子どもの居場所

日独の子どもの遊びに関わる専門家と一緒に「遊び」と「居場所」について考えましょう。

日時

2023.11.12 (日) 13:00～16:30 (Open12:30)

(フォーラム終了後、交流会を予定しています。)

場所

デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) 1F KIITOホール

参加費

無料 (交流会は3,000円)

定員

150名

スピーカーのみなさん

(逐次通訳付き)



Susanne Endres  
Academie Remscheid  
講師



Gerhard Knecht  
Spielmobile e.V. 等  
遊びの仕事を経験



土肥 潤也  
NPO法人わかものまのまち  
代表理事



嶋村 仁志  
日本冒険遊び場づくり協会 理事  
(一社)TOKYO PLAY 代表理事

事前申込  
11.5 (日) まで

お申し込みはこちら



# 開催趣旨

近年、「プレーカー」を使った移動型の遊び場づくりは、災害時の被災地や遊び場づくり活動が盛んでない地域、公園が整備されていない地域などに、子どもたちが主体的に遊ぶ機会を保障するアウトリーチな活動として広がっています。ドイツでは、「モバイル・プレイ」として先駆的に行われています。その活動の中間支援を行っているのが、「Spiel Mobile e.V」という全国プレイバス協会です。

本国際フォーラムでは、ドイツにおいて子どもの遊びに関わる専門家たちをお招きし、国を越えて子どもの「遊び」と「居場所」について皆さんと一緒に考えたいとします。



# プログラム

12:30 開場

13:00 ちびっこうべ (@KIITO, 2012~) の取組紹介

デザイン・クリエイティブセンター神戸

13:15 主催者あいさつ、ドイツ団の紹介等

特定非営利活動法人 日本冒険遊び場づくり協会副代表 入江雅子

13:30 第1部 ドイツのおはなし

- ・子どもの居場所の多様性とSpielkulturpädagogik（遊び文化教育士）の関わり（Susanne Endres）
- ・ネットワークからNGOへ - 「Spielmobil e.V.（全国プレイバス協会）」の1991年から現在まで（Gerhard Knecht）

14:35 第2部 日本のおはなし

- ・子どもと若者が参画する商店街のつくり方（土肥潤也）
- ・これからの時代に求められるプレーカーの役割（嶋村仁志）

15:45 第3部 日独クロストーク

- ・プレーカーによる遊び場づくりが生み出す子どもの居場所とは？  
コーディネーター 梶木典子（日本冒険遊び場づくり協会理事・神戸女子大学家政学部教授）

16:30 閉会

※終了後、交流会を予定しております（KIITO内にて、事前申し込みが必要、3,000円）

司会：村野裕子（NPO法人 AIKURU 理事）

通訳：Heike Patschke、室屋安孝（神戸女子大学文学部教授）

## お問い合わせ先

特定非営利活動法人 日本冒険遊び場づくり協会 事務局  
TEL 03-5430-1060（平日10:00~16:00 水・祝を除く）  
Mail info@bouken-asobiba.org

主催：特定非営利活動法人 日本冒険遊び場づくり協会  
共催：神戸女子大学家政学部 地域居住学研究室 梶木典子  
協力：IPA（子どもの遊ぶ権利のための国際協会）日本支部、デザインクリエイティブセンター神戸  
後援：国土交通省、こども家庭庁、ドイツ連邦共和国大使館、兵庫県、神戸市、神戸女子大学（いずれも予定）  
\*本フォーラムは、日独青少年指導者交流セミナー（文部科学省による委託事業）および、JSPS科研費JP18K02232（代表者：梶木典子）の助成を受けて実施します。

## ACCESS

JR 三ノ宮、阪急・阪神線神戸三宮駅より南へ徒歩20分  
神戸市営地下鉄海岸線三宮・花時計前駅より徒歩10分  
ポートライナー貿易センター駅より徒歩10分  
神戸市バス29系統三宮駅ターミナル前より乗車、税関前（デザイン・クリエイティブセンター前）下車  
連節バス「Port Loop（ポートループ）」三宮駅前より乗車、KIITO前下車

## 託児

託児の準備はございませんが、お子様同伴での参加を歓迎します。